

# 平成22年度 第28回 知事杯全道サッカー選手権大会 開催要項

- 1 目的 本大会は、第1種及び第2種に加盟登録した団体(チーム)で、『第90回天皇杯全日本サッカー選手権大会』に出場するチームを決定するとともに、競技を通じ体力と人格の向上を期し、サッカーの普及発展に寄与することを目的とする。
- 2 主催 財団法人 北海道サッカー協会、北海道新聞社、NHK札幌放送局、共同通信社
- 3 主管 旭川地区サッカー協会、千歳地区サッカー協会、  
苫小牧地区サッカー協会、室蘭地区サッカー協会、  
札幌地区サッカー協会、
- 4 後援 北海道、北海道教育委員会、財団法人 北海道体育協会、  
旭川市、旭川市教育委員会、財団法人 旭川市体育協会  
千歳市、千歳市教育委員会、財団法人 千歳市体育協会、  
苫小牧市、苫小牧市教育委員会、財団法人 苫小牧市体育協会、  
室蘭市、室蘭市教育委員会、財団法人 室蘭市体育協会、  
札幌市、札幌市教育委員会、財団法人 札幌市体育協会
- 5 期 日 1回戦 平成22年 7月10日(土)・7月24日(土)  
2回戦 平成22年 7月11日(日)・7月25日(日)  
3回戦 平成22年 8月 8日(日)  
準決勝戦 平成22年 8月28日(土)  
決勝戦 平成22年 8月29日(日) NHKにて放送
- 6 会 場 1・2回戦 『札幌サッカーアミューズメントパーク』  
1～3回戦 『旭川忠和公園多目的運動広場』・『千歳市青葉公園競技場』  
『室蘭市入江運動公園競技場』・『苫小牧市緑ヶ丘競技場』  
準決勝・決勝戦 『札幌厚別公園競技場』(札幌市厚別区上野幌3条1丁目2-1)
- 7 参加資格 1) チーム  
① 大会年度に、第1種及び第2種に加盟登録した団体(チーム)で、『第90回天皇杯全日本サッカー選手権決勝大会』に出場できる条件を備えていること。  
② 各地区サッカー協会の予選を経たチーム。  
・地区予選の方法については、各地区サッカー協会に委ねる。  
・地区代表の決定の期日は、平成22年6月20日(日)までとする。  
・各地区の予選日の日程は各地区サッカー協会に委ねる  
2) 選手  
・大会年度の前項-1)の当該チームの登録選手であること。  
・クラブ申請登録しているチームの選手は移籍なしに参加できる。  
3) 外国籍選手  
・前項-1)及び2)の資格を有する団体(チーム)・選手でその内の外国籍選手は1チーム5名までエントリーすることができる。
- 8 大会方法 各地区代表の18チームとシード4チームの22チームのによるトーナメント方式とする。  
なお、シード4チームは2回戦より出場とする。  
1) 各地区サッカー協会代表チーム。18チーム  
・札幌3、旭川2、及びその他の地区は1チームとする。  
・出場しない地区が出た場合、予選参加数が多く、順位決定できる地区に出場枠を与える。  
2) シードチーム。4チーム  
・前年度、北海道サッカーリーグ1位(札幌大学GP)・2位(ノルブリッツ北海道)、北海道学生リーグ1位(北海道教育大学岩見沢校)、プリンスリーグ1位(コンサドーレ札幌ユースU-18)とする。  
3) 7月24日コンサドーレ札幌U-18が全国クラブ選手権大会出場のため、コンサドーレ札幌U-18と関係する1回戦、2回戦の日程をそれぞれ7月10日、11日とする
- 9 競技方法 大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則により実施する。  
1) 各試合毎の出場選手登録は交代要員7名を含め18名(外国籍選手3名までを含む)とし、3名までの交代が認められる。申込用紙に記載されたチーム役員の6名までのベンチ入りを認める。  
2) 試合時間は90分とし、勝敗の決しない場合、1～3回戦はペナルティキック方式にて次戦への進出チームを決める。準決勝以降は30分間の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式にて次戦への進出チーム及び勝者を決める。なお、ハーフタイムのインターバルは15分とする。

- 3) 警告・退場については(財)日本サッカー協会の規定による。
  - 4) 主審より退場を命ぜられた選手・役員は次の1試合の出場を自動的に停止し、以後の処置については(財)北海道サッカー協会知事杯規律・フェアプレー委員会の裁定に従う。
- 10 組合せ
- 1) 前項8-2)の4チームは、3回戦からのシードとする。
  - 2) 主管地区サッカー協会代表チームは、ブロックシードとする。
  - 3) 上記以外の各地区代表チームについてはフリー抽選とする。  
以上、(財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
- 11 参加手続
- 参加チームは所属地区サッカー協会へ次項の手続きをEメール(FAXは不可)にて行い、地区サッカー協会が期日までに(財)北海道サッカー協会へ申込みを完了すること。
- 1) 期日 平成22年6月23日(水) 17:00必着
    - ① 地区予選結果(Eメール)
    - ② 大会参加料 21,000円(消費税込) 下記宛に現金書留で送付すること

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41 北海道フットボールセンター内  
(財)北海道サッカー協会 知事杯実施委員会  
TEL/011-825-1100 FAX/011-825-1101

    - ③ 参加申込書(Eメール)  
選手エントリー数は30名を限度とする。
    - ④ プライバシーポリシー同意書(Eメール)
    - ⑤ 18歳以下の選手については親権者同意書を提出すること(郵送)
  - 2) 選手エントリー変更  
3回戦前及び準決勝戦前の2回とし、次の期日までに、3名を限度として認める。  
所属地区協会を通じEメールで提出すること。  
・期日 3回戦前 平成22年8月 5日(木) 17時  
準決勝前 平成22年8月25日(水) 17時
  - 3) 申込後の棄権は一切認めない。やむを得ぬ事情で参加不可能になった場合は、直ちに所属地区サッカー協会を通じて(財)北海道サッカー協会に通知することともに、文書にて理由書を提出する。(財)北海道サッカー協会は理由書に基づき審議の上、処置するが最低次年度の大会には参加出来ない。
- 12 マッチ・コーディネーション・ミーティング
- 1) 各会場ごとに、70分前に大会本部にて両チーム立会いで、マッチ・コーディネーション・ミーティングを行う。なお、このミーティング前までに選手証(写真貼付)を添えてエントリー表、を本部に提出すること。選手証の無い選手は出場を認めない。
  - 2) 参加申込書に記載の監督は必ず出席すること。
  - 3) 前項2)の出席が不可能な場合は、大会本部に会議開催前までに理由書ならびに代理出席者の氏名を届け出ること。無断で欠席した場合は没収試合とする。
- 13 閉会式 決勝戦終了後に行う。
- 14 帯同審判 参加各地区サッカー協会は公認審判員(2級)を1チームにつき1名を2回戦まで必ず帯同させること。その氏名を参加申込みとともに届け出ること。帯同審判はベンチ入りする者と兼ねることはできない。帯同できない場合は、15,750円(消費税込)を前項11)に収めること。
- 15 その他
- 1) ユニフォームは試合毎に、参加申込書に記載されている正・副2着を必ず携行すること。申し込み終了後のユニフォーム・背番号の変更は認めない
  - 2) 荒天・震災、雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会に於いて協議の上、対処する。中断、中止、延期することがあることを留意のこと。
  - 3) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うことにする。また医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。傷害保険に加入し大会での傷害に対応すること。
  - 4) 本大会についての問合せは、前項11)の(財)北海道サッカー協会宛に行うこと。  
『第90回天皇杯全日本サッカー選手権大会』日程。  
北海道チームは、1回戦 9月3日(金)厚別競技場、2回戦9月5日(日)厚別競技場、3回戦10月9日(土)・11日(月祝)、4回戦 11月17日(水)、準々決勝 12月25(土)、準決勝12月29日(水)、決勝 平成23年1月1日(土・祝)。  
※他大会の地区予選及び道大会の日程を確認の上、参加申し込みすること。